

2 今後の地域・職域連携推進事業の在り方 ～医療制度改革大綱を踏まえて～

保険者協議会の役割

- ① 「健診・保健指導事業計画（仮称）」の作成
- ② 健診・保健指導に関する具体的な実施体制の協議
- ③ 民間事業者の評価
- ④ 健診データとレセプトデータの分析

連携

都道府県協議会の役割

1. 都道府県健康増進計画の作成
2. 医療保険者・労働衛生部門・市町村衛生部門・関係団体との総合調整
3. 健診・保健指導に関する従事者等の育成
 - ・ 研修
 - ・ 関係者会議（自助組織の育成）
 - ・ 効果的保健指導方法の研究会等
 - ・ 質の高い民間事業者の育成
4. 産業界を巻き込んだ、ポピュレーションアプローチの企画・推進・評価
5. 正しい健康情報発信に関する調整・協議
6. 介護予防との連携

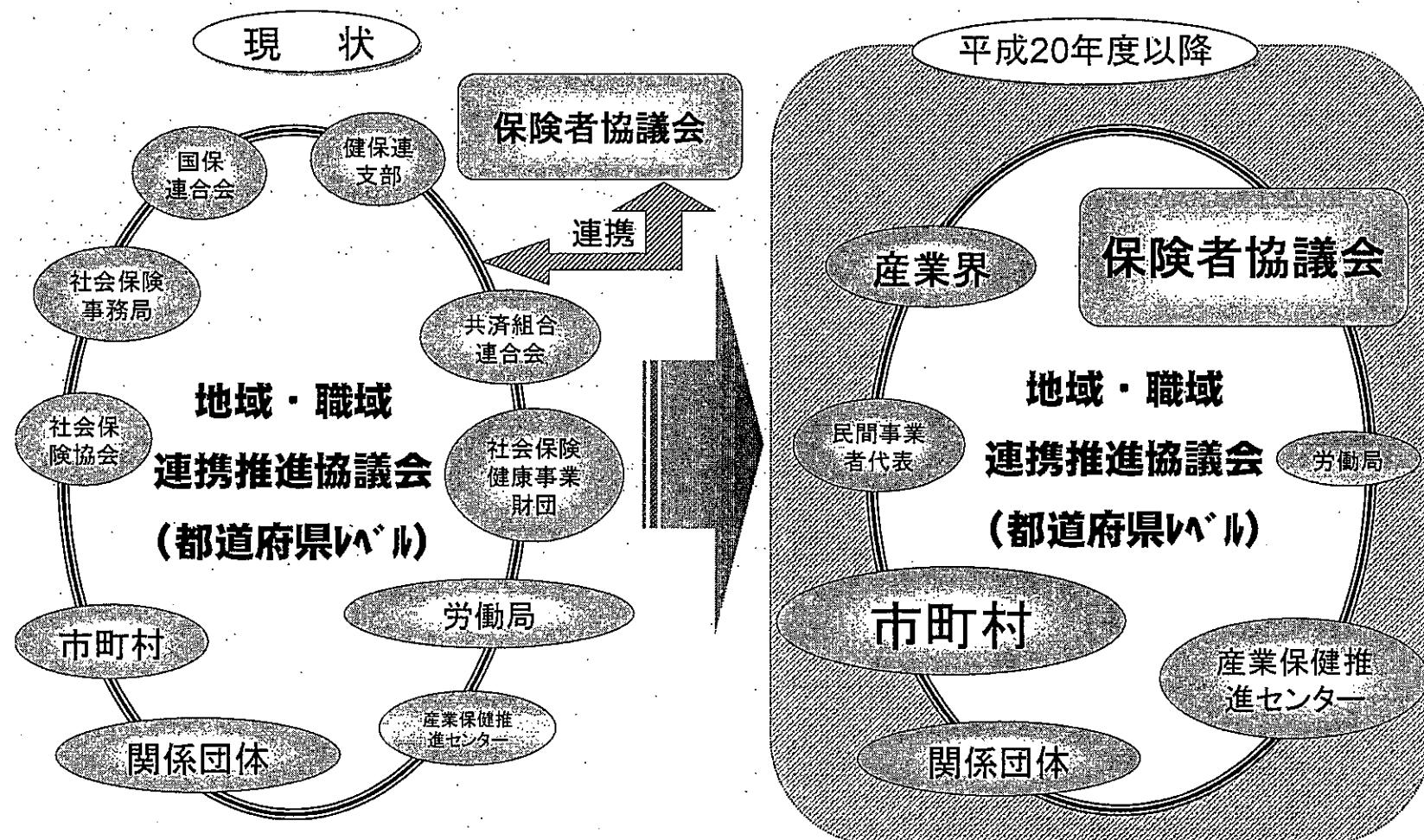
二次医療圏協議会の役割

1. 地域保健、職域保健、関係団体等による健康課題の明確化
2. 健康づくりに関する社会資源（市町村の保健事業、地域産業保健センター、運動施設や公園、学校、ヘルシーメニュー協力飲食店、産業界の取り組み、マンパワーなど）の情報交換、有効活用、連携、調整
3. 具体的な事業の企画・実施・評価等を行う
 - ① 地域・職域の共通課題やニーズを把握するための調査事業（実態調査、意識調査等）
 - ② 健康教育、健康相談等の共同実施
 - ③ フォーラム、健康情報マップ作成、ポスター作成等の企画
 - ④ 研修会、事例検討会の開催

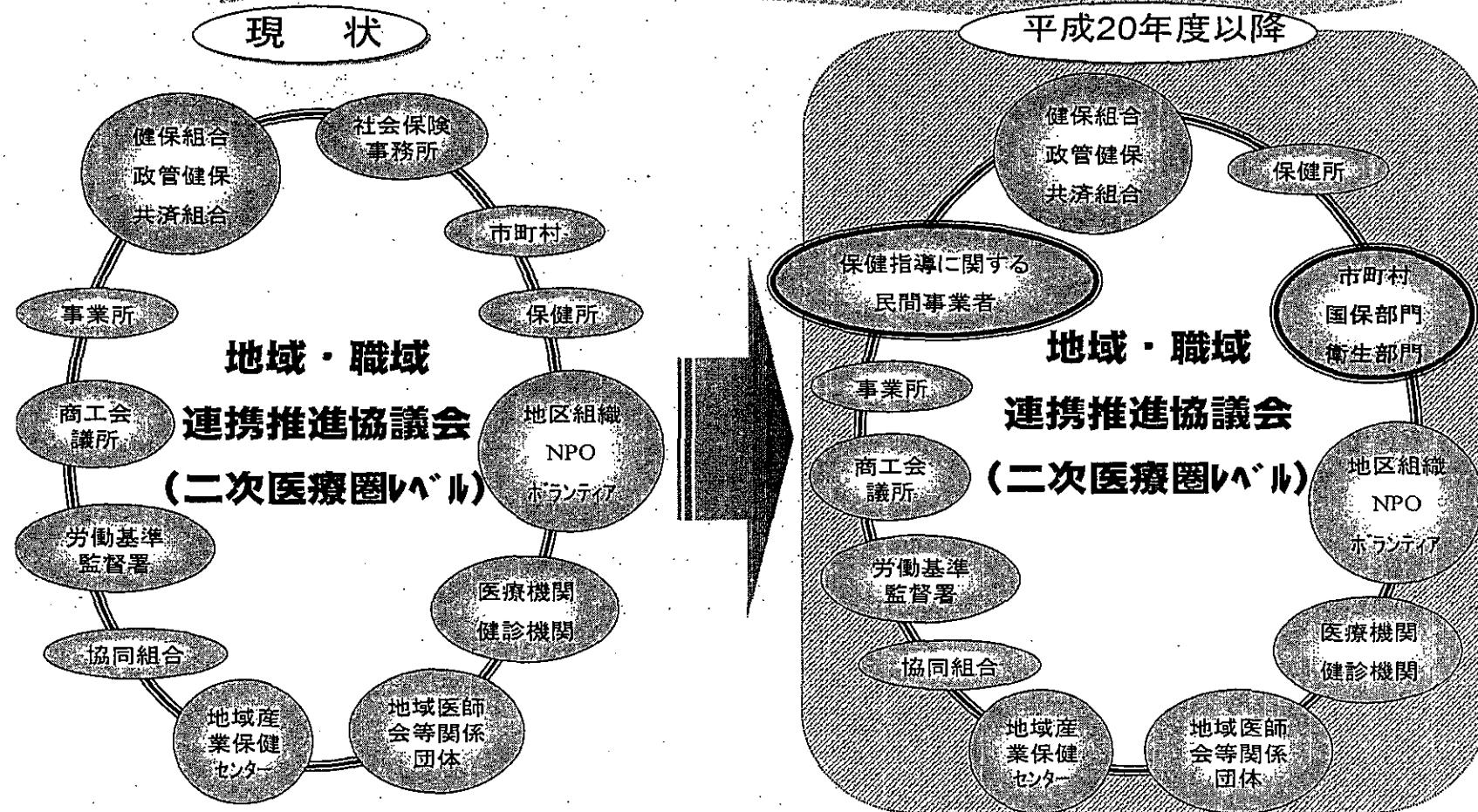
（※要するに、ハイリスクアプローチとポピュレーションアプローチのサービスの具体的融合を図る場となる）

3 地域・職域連携推進事業について

①都道府県レベルの協議会



②二次医療圏レベルの協議会



地域・職域連携支援検討会構成員名簿

(五十音順、敬称略)

氏 名	所 屬 機 関 ・ 役 職 等
荒木田美香子	大阪大学医学系研究科教授
家保英隆	高知県健康福祉部医療薬務課長
岡山明	国立循環器病センター循環器病予防検診部長
河野啓子	帝京平成大学ヒューマンケア学部教授
櫻井尚子	弘前学院大学看護学部教授
津下一代	あいち健康の森健康科学総合センター健康開発監
土肥誠太郎	三井化学(株)労制部健康管理室長
永江尚美	島根県健康福祉部健康推進課健康増進グループリーダー
錦戸典子	東海大学健康科学部教授
堀江正知	産業医科大学産業生態科学研究所産業保健管理学教授
松田一美	(財)社会保険健康事業財団事業部次長
○ 吉田勝美	聖マリアンナ医科大学予防医学教室教授

○印は座長

所属等は検討会発足時のもの